



C.school 通信 vol.11

2023年3月号



中学三年生、お疲れ様でした！(関屋)

1月末の私立推薦&都立推薦、2月上旬の私立一般、そして2/21に行われた都立一般入試。中学三年生の受験が、すべて終了しました。みなさん、一年間お疲れさまでした。よく頑張りました。本当に。合否を通した進学先の決定だけに留まらず、受験は、これからの人生にとって大きな価値のある機会となったと思います。この一年間について、一人ひとりの成長について、講師とともに振り返る時間を3月中に取る予定です。また改めて案内しますね。

英検二次試験対策も行っています！(藤井)

今回の英検は3級と準2級に挑戦し、二次試験に進んだ生徒が何人もいました。C.schoolではしっかり時間をとって、本番と同じ形式の問題集を使い、二次試験の面接の練習も行っています。似たような語彙やフレーズもたくさん出てくるので、そのたびに前回までの内容を振り返りながら進めていきます。またこれらの問題に加えて態度も採点の対象になるので、入室時と退室時の挨拶は、ほとんど意識せずに行えるようになるまで練習しました。毎回英検の二次試験は定期試験期間と被ってしまい、両立するのが大変ですが、みんな頑張ってくれました。二次試験を受けたみんな、お疲れさま！

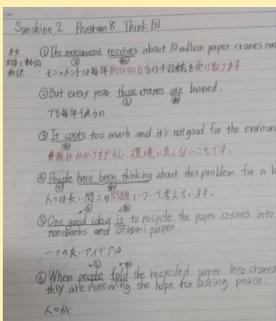
中2のAくん、英検3級に挑戦！(中阪)

Aくんは、今回3級への挑戦です。無事に一次の筆記試験を突破して、二次の面接の対策をマンツーマンで行いました。Aくんは塾での対策はもちろんのこと、お家でもご飯を食べながら、英検用の対策動画を毎日観て、対策を行ってくれていると話してくれました。30回以上動画を視聴してくれたと話してくれて、受験へのモチベーションの高さに大変感心いたしました。自信を持って受験に臨んでいただいで、良いご報告を聞けることを心から祈っています！

高校三年生、受験お疲れ様でした！(風間)

第一志望に合格した子、第二志望以下の大学した子、結果はそれぞれですが、全員無事に大学に合格することができました。一人ひとり違う様々な苦しみ乗り越え、よくがんばりました。ほとんどの子と振り返りを終え、伝えていることは「大学進学は社会へのスタートラインに立ったところ」ということです。レールが与えられる日々は終わり、これからは自分の頭で考えて、自分で決めて、自分で自分の人生をデザインしていかなければなりません。大学の4年間もあつという間なので、有意義な日々をを過ごせることを心から祈っています。

中1/中2 定期試験対策



中学3年生は受験期を迎えていた中、中学 1,2年生は学年末試験に向けて頑張りました。今回の定期試験対策、塾として今まで以上に「英語」に力を入れ、教科書本文の和訳&個別添削/フィードバックや、学校ごとに学年末試験の出題内容を想定したオリジナルの模擬テストなど、新たなカリキュラムに取り組んでいただきました。必死に食らいついて取り組んでくれた子どもたちの姿もあり、手ごたえのある内容となりました。また来月上旬には、一人ひとりと今回の定期試験について振り返り、同時に、塾全体としても今回の取り組みを振り返り、次回に向けた改善を行っていききたいと思います。(詳しくは年次報告会でもお話しします)。(関屋)

3月の主な取り組みとお知らせ

<全体>

- ・年次報告会
→3/21(火/祝)18:30~20:00 ※18:00開場 /小松川さくらホール

★出欠確認:右欄のQRコードより出欠をご登録ください。

- ・3/25~4/4: 春期講習 ※詳細別途ご案内
- ・3/18~3/24: 定期面談 ※希望日程アンケート別途ご案内

<小学生>

- ・3/21(火/祝)→14:30~16:00に時間変更となります。
- ・「月曜日、火曜日」各1コマの振替が発生します。メールご案内の日程フォームにご登録ください。



年次報告会
ご出欠アンケート



<自由アンケート>
C.schoolに対するご意見・ご感想等のコメントがある方はこちらより、お願いします。

～ 教育の道をゆく～

C.schoolに通ってくださっている子どもたちと保護者の皆様、
改めましてどうもはじめまして！
2月に新たに講師として C.schoolに加わりました、
入山聖(いりやまあきら)と申します。



簡単に自己紹介させていただきます。
出身は愛知県北名古屋市出身です。
名古屋はご存知の方も多いかと思いますが、
今話題の大河ドラマ「どうする家康」でお馴染みの徳川家康が築城した名古屋城があります。
また味噌カツ、手羽先やあんかけスバゲッティなど美味しい食べ物もたくさんありますので、是非機会があれば訪れてみてください。

趣味は、一つ挙げるとすれば映画鑑賞です。
映画は、数時間でいろんな感情を体験させてくれるのでとても大好きです。
特にディズニー作品を観ることがとても好きです。観るたびに、何かを想像することが自分の世界を広げてくれると教えてくれます。子どもたちにもそれぞれの個性豊かな想像力を持って、未来を描いていって欲しいと思っています。

また、私は大学を卒業してから岐阜県の大手個別指導塾で4年間、その内2年間を校舎長として、小学生/中学生/高校生と、勉強が苦手な子も得意な子も、幅広く子どもたちと関わってきました。そしてこの度、C.schoolのメンバーの思いに共感し新たに講師として加わり、子どもたちにとっても保護者の皆様にとってもより安心できる環境を作っていきたいと思っています。まだメンバーとなって日は浅いですが、学習に対して抱える不安を取り除くことで、得意・苦手関係なく、目標に向かって行けるサポートをしていきます。そして、通うことが好きで楽しいと思ってもらえるように、日々一人一人の子どもたちと丁寧に向き合っていきたいと考えております。
どうぞよろしくお話ししたいと思います！(入山)

受験を終えて(教室長 関屋)

2月21日。高校受験の全日程の最終日、都立一般入試の当日を迎えました。

都立入試の日付は毎年少しずつ異なるものの、去年と今年は同じ「2月21日」に。一年前のこの日の記憶が蘇り、時の早さを実感します。(一年前は大雪で電車が止まり、全会場で入試開始が後ろ倒しとなるような一日でした)

「1時間目の国語がそろそろ終わる。あの子は、ともに決めた時間配分を守り、作文まで書ききることができただろうか」

「2時間目の数学が始まる。あの子は、一緒に選んだ"解くべき問題"を、ミスなく解けるだろうか」

入試当日は、一人ひとりの今が気になってしまいます。
入試開始の9:00を迎える瞬間。私自身が入試を受けるわけでもないのに、子どもたちを想像すると力が入ってしまいました。

入試前日の2月20日。
いつもは気さくに先輩に挨拶している子が、声のかけ方に迷い、少しためらうような姿。普段と異なる一日を迎えることを、入試を受ける本人たちだけでなく、教室全体がどこかで感じ取っている様子がありました。

翌日に向けた不安の中、何とか前を向こうとする表情。明日に向けて決意を固めて引き締まった表情。受験生一人ひとりの様子を見ていると、これまで一年間の様々な出来事を思い出します。

私と藤井から、これまで関わってきた子たち一人ひとりに最後のメッセージを添えた手紙を渡し、これまでの努力を出し切れることを願い、最後は送り出しました。

都立一般入試の結果待ちではありますが、今年度の高校受験カリキュラムは、終了を迎えます。

私立や都立、推薦や一般など、さまざまな形で三年生たちは受験を迎え、それぞれに努力の道のりがありました。
合格のために、講師という立場として全力で手を尽くしてきました。一人ひとりに合ったカリキュラムを考え、子どもたち本人と話し合いながら、それをやり切ることができるようともに進めてきました。

そして、何より子どもたち自身が、そして全員が、自分の目標達成に向かって、本当に、よく頑張ってきました。
(ご家庭の皆様も、ここまでの大変な一年間、お子様たちへのサポートお疲れ様でした)

一人ひとりここまでの努力、進路に対する悩みや意思決定。そのプロセスそのものに大きな意味があり、子どもたちのこれからの人生の糧となる、素晴らしい時間がありました。

また次の一年に向けて、今年度の模試、定期試験、受験の振り返りはこれからじっくり行っていきます。

さらに進化した受験カリキュラムと、それを実行できる体制を整え、また次の一年へ向けてスタートしていきたいと思います。